

17年度後期

(平成17年10月～18年3月)

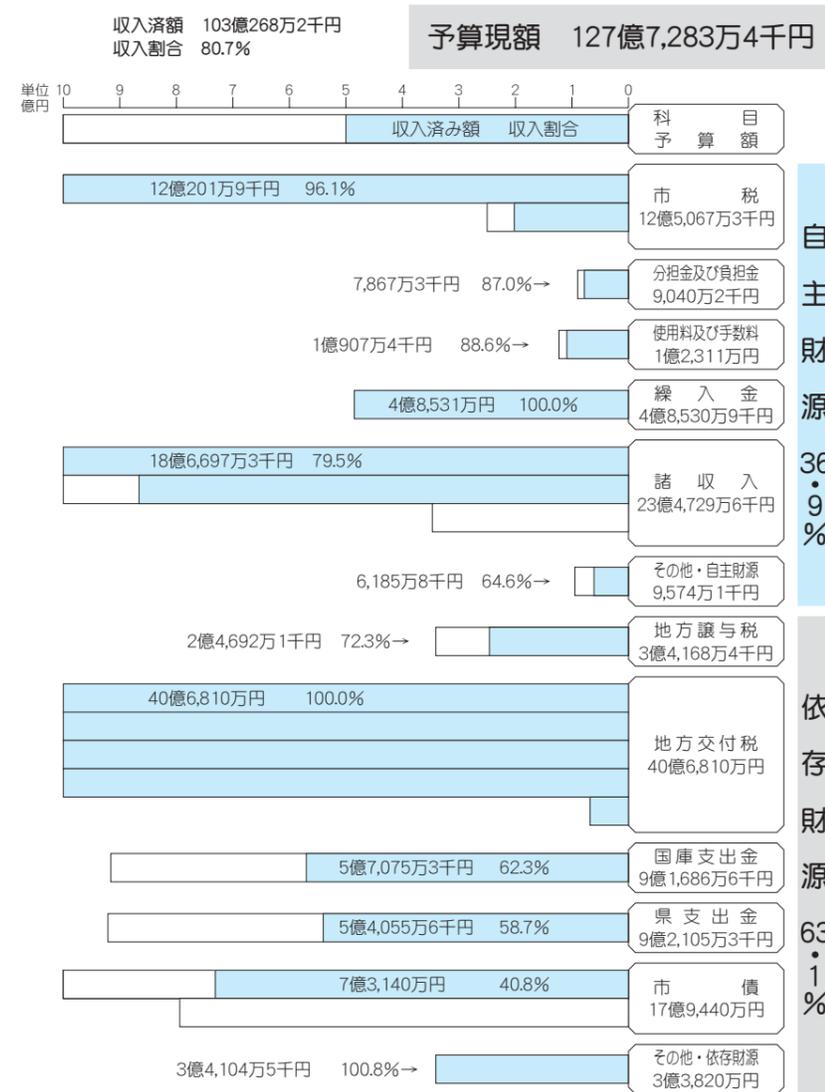
市の財政状況を公表

市は、5月(前期・4月から9月まで)と11月(後期・10月から3月まで)の年2回、財政状況を公表します。これは、税金などの使い道を市民の皆さんにお知らせするために行うものです。今回公表したの

は、17年10月から18年3月までの一般会計と特別会計の執行状況です。出納整理期間である4月と5月の収入と支出を含めた最終的な17年度の決算額は、広報はちまんたい10月号でお知らせします。



【歳入】 一般会計の状況



● 予算の規模

平成17年9月に誕生した市の10月時点での一般会計予算(本予算)は、119億5630万円でしたが、後期に7回の補正(増額や減額)を行い、予算現額は127億7283万4千円となりました。

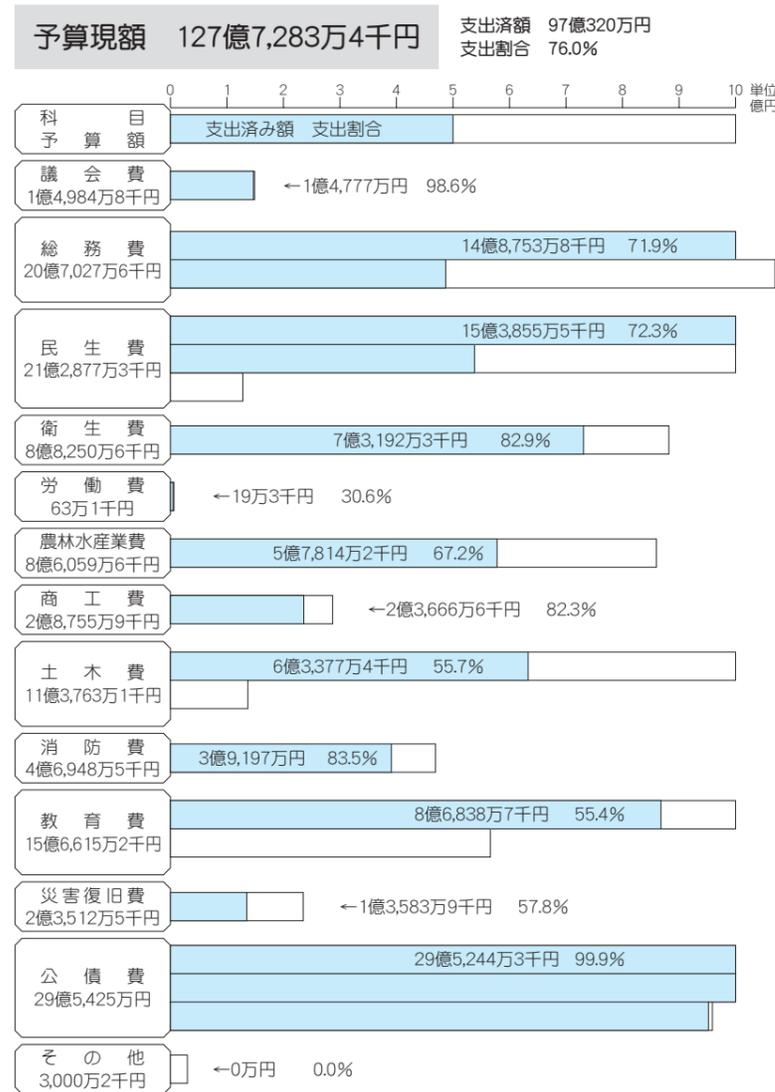
● 歳入の状況

歳入(収入のうち、市税や繰入金など、市が自主的に収入できる財源である自主財源は、歳入全体の36.9割に当たる38億390万7千円です。このうち、最も多いのは、諸収入で、収入に占める割合は18.1割です。一方、国や県によって決め

● 歳出の状況

歳出では、公債費が最も多く、歳出全体の30.4割を、次に多い民生費は、歳出全体の15.9割を占めています。後期の補正予算の主な内容は次のとおりです。
 ■2号補正(12月定例会)
 ▼生活保護扶助費 5572万4千円
 ■3号補正(1月臨時会)
 ▼除雪業務委託料

【歳出】 一般会計の状況



● 基金と市債

特定の目的のために積み立てて運用している基金の残高は、40億2621万4千円となっています。市債は、建設事業などに必要な費用の一部を政府や銀行

財政用語三解説

- ▼市税：市に納めていただく税金。市税、固定資産税、市たばこ税、入湯税など
- ▼繰入金：積立金から取り崩し、または他の会計から繰り入れたお金
- ▼地方譲与税：自動車重量税などから一定の割合で交付されるお金
- ▼地方交付税：所得税などから、市の財政状況などに応じて交付されるお金

などから借り、長期にわたって返済するものですが、一般会計分の残高は300億7235万5千円です。

特別会計の予算執行状況

(平成18年3月31日現在)

※()は支出済額、収入済額の予算現額に対する割合

特別会計	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計	24億679万2千円	19億1,517万7千円 (79.6%)	18億1,399万3千円 (75.4%)
老人保健特別会計	23億6,899万8千円	19億7,887万4千円 (83.5%)	19億5,985万2千円 (82.7%)
公共下水道事業特別会計	11億7,427万7千円	6億4,703万9千円 (55.1%)	7億3,845万7千円 (62.9%)
農業集落排水事業特別会計	10億280万4千円	4億5,271万2千円 (45.1%)	7億6,158万7千円 (75.9%)
浄化槽事業特別会計	6,147万3千円	1,274万3千円 (20.7%)	5,794万9千円 (94.3%)
索道事業特別会計	1,792万1千円	1,788万5千円 (99.8%)	1,302万3千円 (72.7%)
公共用地先行取得事業特別会計	412万円	412万円 (100.0%)	411万9千円 (100.0%)
国民健康保険特別会計(診療施設勘定)	2億723万5千円	1億5,460万4千円 (74.6%)	1億8,845万7千円 (90.9%)

市債(借入金)の状況

(平成18年3月31日現在)

政府資金	金額
財政融資資金	93億2,542万3千円
旧資金運用部	95億5,895万8千円
旧還元融資資金	7,244万3千円
郵便貯金資金	1億6,645万6千円
簡易生命保険資金	46億3,111万7千円
小計	237億5,439万7千円

その他の資金	金額
公営企業金融公庫	17億6,645万8千円
農林漁業金融公庫	3億5,234万3千円
岩手銀行	1億5,621万5千円
北日本銀行	6億7,635万3千円
盛岡信用金庫	6億2,366万3千円
新岩手農業協同組合	15億2,184万2千円
県市町村職員共済組合	2億2,928万円
県市町村振興協会	4億5,655万3千円
県自治振興基金貸付金	3億3,407万4千円
その他	2億1,177万7千円
小計	63億1,795万8千円
合計	300億7,235万5千円